



進藤実優 (ピアノ)

2025年ショパン国際ピアノコンクール
ファイナリスト

©NIFC / Wojciech Grzedzinski



黒木雪音 (ピアノ)

2022年リスト国際コンクール優勝
2022年ダブリン国際ピアノコンクール優勝

©Jennifer Taylor

チャイコフスキー&ラフマニノフ ロシア 二大協奏曲を聴く

ピアノ:進藤実優

ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第2番 ハ短調 Op.18

ピアノ:黒木雪音

チャイコフスキー:ピアノ協奏曲第1番 変口短調 Op.23



注目の新鋭作曲家 新作世界初演!

片山柊:ピアノ協奏曲 (委嘱新作)

片山柊 (ピアノ/作曲)

2022年奏楽堂日本歌曲コンクール作曲部門第1位
2017ピティナ・ピアノコンペティション特級グランプリ

特級 コンチエルト グランド!

2026.8.30 (日) 14:00 開演
(13:00 開場)

入場料(全席指定・税込):S席6,000円/A席5,000円

ザ・シンフォニーホール(大阪)

指揮:藤岡幸夫 管弦楽:関西フィルハーモニー管弦楽団



©SHIN YAMAGISHI



©s.yamamoto

【一般発売】3/28(土)10時~

【シンフォニア会員先行】3/21(土)10時~ ※お取り扱いは、ザ・シンフォニー チケットセンターのみとなります

【プレイガイド】ピティナ・チケット/ザ・シンフォニー チケットセンター Tel.06-6453-2333(火曜定休)



/e+ (イープラス) <https://eplus.jp>

公演に関するお問合せ: 一般社団法人全日本ピアノ指導者協会 event@piano.or.jp 03-3944-1583

主催: 一般社団法人全日本ピアノ指導者協会 / ザ・シンフォニーホール 協賛: ロート製薬株式会社



特級 グランド・コンチェルト2026

新時代を告げる三つの協奏曲。

— 二大ロマン派の頂点 × 新作世界初演

「今が旬」の企画を集めた「特級グランド・コンチェルト」第5弾は、新たな挑戦も取り入れ、さらにパワーアップしてお届けします。

2025年の音楽界最大の話題となった「ショパン国際ピアノコンクール」で、前回のセミファイナル進出に続き、今回も見事にファイナルに名を連ねた進藤実優。コンクール直前、当シリーズ第4回のショパンが感動を呼んだ俊英が、ラフマニノフの大作で引き続き出演します。リスト・ダブリン・ルーベンシュタインと大コンクールで立て続けに入賞し、すでに世界各地から引っ張りだこの黒木雪音は、当シリーズ初登場。チャイコフスキーの名曲で真価を披露します。さらに、当企画独自の「委嘱新作」を自ら世界初演するのは、コンポーザー・ピアニストとして唯一無二の魅力を放つ片山柁。今ここに作品が生み出される感動の体験を、ぜひ一緒にお楽しみください。

加藤哲礼

進藤実優 (ピアノ) Miyu Shindo



2025年、ショパン国際ピアノコンクールファイナリスト。2022年、ジュネーブ国際音楽コンクールセミファイナリスト。ヴァーゴ市国際ピアノコンクール第1位、キッシンガー国際ピアノオリンピック第3位、第45回ピティナ・ピアノコンペティション特級銀賞。2002年生まれ。16歳で

海外へ留学、モスクワ音楽院付属中央音楽学校を経て、現在、ハノーファー音楽演劇メディア大学在籍。仏マントン音楽祭、霧島国際音楽祭への出演や、国内外のオーケストラと共演。江副記念リクルート財団第53回奨励学生。現在、アリエ・ヴァルディ氏に、これまでに、ヴァレリー・ピアセツキー、杉浦日出夫、二宮裕子、岡本昌平、本村久子、細野真由美の各氏に師事。

黒木雪音 (ピアノ) Yukine Kuroki



2022年5月、ダブリン国際ピアノコンクールにおいて日本人として初めて優勝。9月、リストユトレヒト2022第1位。2023年3月、アルトゥール・ルーベンシュタイン国際ピアノコンクール第3位。ピティナ・ピアノコンペティション特級銀賞、G級金賞、福田靖子賞(第

1位)。7歳でオーケストラと共演し、日本はもとよりヨーロッパ、アメリカやアジア等、国内外で演奏活動を行う。2024-2025年はコンサート・ヘボウでのリサイタル、サンタリーホールにてS.ヴァイグレ指揮・読売交響楽団と共演、カーネギーホールでのリサイタルをはじめ、国内外にて多数のコンサートに出演した。昭和音楽大学卒業・同大学院修士課程修了、同附属ピアノアカデミー修了。現在同大学非常勤講師。これまでに江口文子氏、大友聖子氏に師事。

片山柁 (ピアノ/作曲) Syu Katayama



北海道札幌市出身。東京音楽大学でピアノ、桐朋学園大学で作曲を学び、ピアニストとして第41回ピティナピアノコンペティション特級グランプリおよび聴衆賞、ヨハン・セバスティアン・バッハ国際コンクール(ドイツ・ライプツィヒ)出場ほか受賞多数。作曲家として

は第28回奏楽堂日本歌曲コンクール作曲部門第1位(2位なし・史上初)。現在桐朋学園大学作曲科非常勤講師。これまでピアノを日向加代子、斉藤香苗、武田真理、東誠三、広瀬宣行の各氏、作曲を土田英介、加藤真一郎の各氏に師事し、現在桐朋学園大学作曲科非常勤講師。



藤岡 幸夫(指揮)

Sachio Fujioka

関西フィル総監督・首席指揮者、東京シティ・フィル首席客演指揮者。日本指揮者界の重鎮であった渡邊暁雄最後の愛弟子。英国王立ノーザン音大指揮科卒業。サー・チャールズ・グローヴス記念奨学賞を特例で受賞。1994年ロンドン《プロムス》にBBCフィルを指揮してデビュー以降、数多くの海外オーケストラに客演。BSテレ東「エンター・ザ・ミュージック」(毎週土曜朝8:30)に出演中。2002年渡邊暁雄音楽基金音楽賞受賞。2026年4月、中部フィル芸術顧問に就任。

<http://www.fujioka-sachio.com/>



関西フィルハーモニー管弦楽団

Kansai Philharmonic Orchestra

1970年発足の関西を代表するオーケストラ。2020年に楽団創立50周年を迎えた。指揮者陣は2025年4月より、総監督・首席指揮者：藤岡幸夫、首席客演指揮者：鈴木優人、アーティスティック・パートナー：リオ・クオクマン、名誉指揮者：オーギュスタン・デュメイ。また、永久桂冠名誉指揮者：飯守泰次郎(故人)。フレンド・オブ・サチオ：山田和樹。2023年10月には2度目のヨーロッパツアーを開催し、各地で大きな注目を集めた。BSテレ東「エンター・ザ・ミュージック」(毎週土曜朝8時30分)に藤岡幸夫とともに出演中。

特級グランド・コンチェルト これまでのあゆみ

2021年 ザ・シンフォニーホール (2022.5.1)

リスト：ピアノ協奏曲 第1番 (ピアノ：森本隼太)、ショパン：ピアノ協奏曲 第1番 (ピアノ：尾城杏奈)、ラフマニノフ：ピアノ協奏曲 第3番 (ピアノ：亀井聖矢)

2023年 ザ・シンフォニーホール (2023.5.3)

グリーグ：ピアノ協奏曲 (ピアノ：谷 昂登)、シューマン：ピアノ協奏曲 (ピアノ：桑原志織)、ラフマニノフ：ピアノ協奏曲 第1番 (ピアノ：阪田知樹)

2024年 ザ・シンフォニーホール (2024.8.30)

ラフマニノフ：ピアノ協奏曲 第2番 (ピアノ：古海行子)、チャイコフスキー：ピアノ協奏曲 第1番 (ピアノ：森本隼太)、ベートーヴェン：ピアノ協奏曲 第5番「皇帝」(ピアノ：田村響)

2025年 ザ・シンフォニーホール (2025.9.19)

モーツァルト：ピアノ協奏曲 第23番 (ピアノ：北村明日人)、ショパン：ピアノ協奏曲 第1番 (ピアノ：進藤実優)、ブラームス：ピアノ協奏曲 第2番 (ピアノ：桑原志織)